

## 総題 “試練を共にされるキリスト”

教団青年部

		2022年7月9日～7月15日
第3課	題：鳥かご	執筆者：朴 昌

● 今週のポイント

- ① 今週は試練を許される神様について学びます。
- ② 出エジプトの時、イスラエルは神様の約束の土地に入るためには、時には避けられない試練と苦しみを経験しなければなりません。しかし、神様はその試練と苦しみを通してイスラエルが神様に頼るチャンスを与え、信仰の道を教えてくださいました。私たちも神様の約束の天のカナンの地に至るまで、試練と苦しみを経験するかも知れません。しかし、神様はイスラエルと同じように私たちに神様に頼る信仰を与え、導いてくださいます。
- ③ 荒れ野の道を通るイスラエルの人々に必要なものは水でした。しかし、彼らが見つけたのは苦い水でした。そして数日後、神様は水がない場所へ彼らを導いてくださいました。しかし、神様はイスラエルを苦しめるためにそのように導いたのではなく、イスラエルが全面的に神様に信頼することを教えるためでした。しかし、イスラエルは自分たちが欲しいものを得ることができなかったため、神様の存在を疑い、不平を言いました。私たちも自分が望むことを得ることができない時は、イスラエルと同じように神様の存在を疑い、信仰から離れる弱さがあるかも知れません。しかし、それは私たちを導くための神様の御業であることを覚えたいと思います。
- ④ 神様は私たちの益のために達成すべき目的をもって、イエス様を荒れ野の試練の場所へ導かれました。そして、その導きは聖霊によるものでした。その導きは、サタンの誘惑を受け、試練の道と思われる場所でしたが、イエス様は落胆することなく、聖霊と共にサタンから勝利をなさいました。同じように、時々聖霊は私たちを試練の場所へ導くかも知れません。しかし、その導きには信仰と希望を与えるための確かな目的があります。私たちが試練に直面する時、共におられる神様を考え、忍耐することができますように祈りたいと思います。
- ⑤ 新約聖書時代はキリストのために試練を受けている人々が沢山いました。ペトロは彼らを慰め、希望を与えるために手紙を書いています。この世の中で受ける試練は一瞬なものであり、それは永遠の報いと比べることができないものです。聖書にはその希望が書かれています。その希望のゆえに、クリスチャンたちは試練の中で忍耐することができる信仰を持つことができます。
- ⑥ 試練が訪れない人はいません。むしろ、試練もなにもない時は、逆に霊的に危ない状況かも知れません。なぜなら、サタンはキリストを信じる者たちを食い尽くすために、ほえたける獅子のように攻撃するからです(1ペト 5:8)。神様は時々、神様の民に試練を許しますが、それは試練を通して成長して聖霊の実を結ぶようにするためです。共におられる神様を求めて試練の中でも成長する私たちになりたいと思います。